



持続可能な社会をめざして

2015年9月、国連サミットにおいて持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals:SDGs）が採択されました。

持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。これは、発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサルなものであり、日本も積極的に取り組んでいます。

長野銀行は、持続可能な社会をめざして、地域金融機関として貢献するとともに、あらゆる活動を行っていくこととし、当行のSDGsへの取組みについてご紹介いたします。



地域との絆を大切に、地域貢献度No1となるため、**地域とともに歩む**銀行をめざします

 **長野銀行**





フードバンク信州への非常用食料の寄贈

2017年8月、当行で備蓄する**災害用備蓄品**（非常用食料）を、社会貢献活動の一環として特定非営利活動法人フードバンク信州へ寄贈しました。

※フードバンク信州は、長野県内の企業や個人などから寄贈された食品や支援金などを、生活に困窮し食料を必要としている人等の生活支援のために無償で提供するNPO法人です。



地方創生「食の魅力」発見商談会の実施

「地域の食品」を扱う地元企業にスポットを当て、首都圏を中心としたバイヤーとの**マッチング機会**の創出や商品の市場競争力向上を狙い、広域の食関連産業の育成と発展、地域経済の活性化を支援しています。



サービス・ケア・アテンダント、認知症サポーター等の営業店配置

ご高齢のお客さまや身体に障がいをお持ちのお客さまをはじめ、あらゆるお客さまの立場で適切なサービスの提供や、お客さまへの配慮・気配りを向上させるため、

「サービス・ケア・アテンダント」や「**認知症 サポーター**」等の有資格者を営業店に配置しています。

AED（自動体外式除細動器）の全店設置

AED（自動体外式除細動器）を

全営業店に設置し、来店される

お客さまおよび近隣にお住まいの方々に対して、安心と安全をご提供しています。



クラウドファンディングによる地域経済活性化サポート

創業期等におけるお客さまの新商品の開発、新サービス開始等の事業機会の創出、

新たな**資金調達**手法の提供等を通じて、地域経済の活性化をサポートしています。



スマートフォンを活用した金融サービスの提供

スマートフォンでの口座開設や口座残高管理、各種税金等の支払いができるサービスを提供して

います。また、「個人向けインターネットバンキング」に**スマートフォン生体認証機能**を

導入し、セキュリティの強化と利便性の向上を図っています。





■ 地域住民との河川清掃 ■



海洋ごみが社会問題となっていますが、当行は地域に根ざす銀行として、長野県の河川環境の保全・維持のため、地域住民とともに

河川の清掃に参加しています。また、清掃を通じて、河川への関心を高め、河川愛護意識を育んでいます。

■ 各種エコシステムの導入や再生可能エネルギーへの投資 ■

環境保全を目的とした地球温暖化対策のため、営業車両に**ハイブリッド車**や**電気自動車**を順次導入しています。



化石燃料に依存しない、太陽光発電をはじめとした**再生可能エネルギー発電事業ファンド**への出資を通じ、安定したエネルギーが確保できる、地球環境に優しいクリーンエネルギーの普及に貢献しています。

■ 長野県小海県有林J-クレジット・J-VERの購入 ■

長野県が環境省の認証を受けて初めて販売した**小海県有林 J-VERクレジット**（カーボン・オフセット・クレジット）を2013年に10t購入しています。



■ タブレット端末によるペーパーレス会議の実施 ■

2016年より、社内会議にタブレット端末を導入し、**ペーパーレス会議**を行っています。これにより、紙の使用量が削減でき、環境負荷の軽減に貢献しています。





地域の子どもや学生への金融経済教育の実施



地域の小学校に**銀行の役割やお金の大切さ**等を学んでもらうため、2014年より「夏休み！ながぎんキッズバンクスクール」を開催しています。

また、地域の高校生の職場見学の受け入れや、中学校での出前授業の実施など、金融の仕組みや銀行の役割について学んでいただいています。



県内文化財等への寄付

信州の優れた観光資源を保護し、観光の発展を支援するため、

第8弾「**ながぎんサマー地域応援キャンペーン**」を実施しました。

本キャンペーンは、2011年度より実施しており、寄付は今回を含めて延べ90か所、900万円となりました。

創業記念日の清掃活動

1996年より、創業記念日の11月15日に、本支店単位で、道路清掃など県内50拠点で清掃活動を行っています。今後も、道路清掃など、

地域の美化に取組むことで、持続可能な社会の発展に貢献していきます。

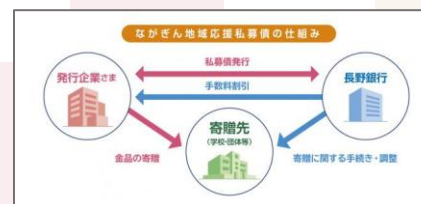


ながぎん地域応援私募債の取扱い

2018年6月より「**ながぎん地域応援私募債**」の取扱を開始しました。

私募債発行に際し、当行が発行企業から受け取る引受手数料の一部を割引し、発行企業にその割引分を活用して、長野県の学校・スポーツ団体および福祉施設等に物品または金品を寄贈していただきます。

※私募債とは、お客さまが社債を発行し、その社債を特定少数の投資家が引き受けるものです。発行企業さまは長期かつ多様な資金調達が可能となります。



- 1 スポーツ活動 応援型**
長野県内の公益スポーツ団体に加盟しているクラブ・団体に加盟している小学校・中学校・高等学校・大学・長野県立大学・長野県立大学短期大学部
- 2 教育文化活動 応援型**
長野県内の国立・公立の幼稚園、保育園、小学校、中学校、高等学校、職業専門学校、大学および短期大学
- 3 福祉・災害支援 応援型**
長野県内の公益福祉団体等または災害発生地域等



持続可能な企業へ



女性活躍推進チームの設置

女性行員の能力を最大限発揮できる仕事と環境を整備し、女性活躍推進を一層強化するため、2015年8月1日に

「女性活躍推進チーム」を設置しました。

女性活躍推進チームでは、①女性のキャリア開発、②環境整備、③推進体制の3つのアプローチから女性活躍推進に係る施策の検討、実施を進めていくとともに、個別課題ごとに

女性行員を中心とした**ワーキンググループ**を組織し、この課題についての提言や推進といった活動を行っています。

女性管理職割合

2.5%

女性課長職割合

10.4%
(2018/9/30)



地方公共団体との連携協定

地域金融機関として、**地域経済の活力創出**につなげるため、地方公共団体と連携事業に取り組んでおり、長野県を含め8つの地方公共団体と「地方創生に向けた連携に関する協定書」を締結しています。(2018年9月末現在)

ワークライフバランスの推進

従業員が仕事と家庭の両立ができるような「働きやすい職場環境づくり」を推進していくため、

「行員の子育て応援宣言」を行っています。また、引き続き、従業員が職場

および家庭等にて充実した時間を過ごせる環境づくりと、「子育てに優しい」企業として、次世代育成を支援し、積極的に地域社会へ貢献できるよう取り組んでいます。

次世代育成支援対策推進法に基づく「基準適合事業主」として、第5回目の行動計画を達成し、より優良な子育てサポート企業として、2018年6月に厚生労働大臣より認定されました。



仕事と家庭の両立ができるよう、多様な働き方の制度を導入・実践している「一歩進んだ」企業として、2018年9月に長野県より認定されました。



2018年7月、男女がともに働きやすく暮らしやすい社会を実現するため、「女性活躍推進セミナー（管理職セミナー）」を長野県と連携して開催し、関連会社を含めた役職員55名が

「イクボス・温かボス宣言」

を行いました。



コーポレート・ガバナンスの強化

当行は、地域金融機関としての役割を果たし、持続的に成長するとともに中長期的な**企業価値を向上**させるために、コーポレートガバナンス基本方針のもと、コーポレート・ガバナンスの機能強化に努めています。